

図書館だより

No.98 December, 2023



本校卒業生作家のコーナーに、安部龍太郎氏に加え乙一氏のコーナーを増設しました。

目次

読書のすすめ

ゲームブックというジャンルの本	機械工学科 中尾 哲也	1
読書はしたほうが良いのかも	一般科目(理科系) 中村 駿介	2
教員推薦図書	教員 5名	3
私の一冊	各学科学生 6名	4
図書館からのお知らせ		
学生用図書・テクノネット久留米文庫等一覧		5
Information 編集後記		6



機械工学科 中尾 哲也

ゲームブックというジャンルの本

皆さんは、ゲームブックというジャンルの本があるのをご存じでしょうか？早速、今流行のChatGPTに聞いてみます。

問い：ゲームブックとは何ですか？

以下、回答：

ゲームブック（Gamebook）は、読者がストーリーの進行や結末を自分の選択によって決定することができるインタラクティブな書籍形式のエンターテインメントです。これは、通常、架空の冒険やファンタジーの物語を提供し、読者は物語の進行を制御するために特定の選択肢を選択します。ゲームブックは、主に子供や若者向けに制作されていますが、大人向けのものも存在します。

ゲームブックの主な特徴は次のとおりです：

1 選択肢：ゲームブックは、読者に物語内で発生するさまざまな出来事や行動に関する選択肢を提供します。読者はこれらの選択肢から1つを選んで物語を進めます。

2 ページジャンプ：読者が選択肢を選ぶと、該当するページに進むよう指示されます。これにより、物語の進行が読者の選択に応じて変化します。

3 複数の結末：ゲームブックには通常、複数の結末が用意されており、読者の選択に応じて異なる結末が待っています。読者は何度でも異なる選択を試して異なる結末を追求することができます。

4 ステータス管理：一部のゲームブックでは、読者がキャラクターのステータス（例：体力、スキル、アイテム）を管理する要素が含まれており、これらのステータスが物語の進行に影響を与えることがあります。

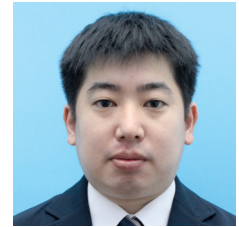
有名なゲームブックの例には、「冒険者たち」シリーズや「孤独なオルク」などがあります。ゲームブックは、読者が物語に参加し、自分自身の冒険を体験するための楽しい方法として広く愛されています。

一般の書籍が、最初から最後まで一気通貫で読まれるのに対して、ゲームブックはいろいろな結末が楽しめるため、異端といえば異端だと思います。インタラクティ

ブ性を有しているのがその特徴、特色かと思いますが、作者が思い描いたいくつかのパターンをトレースするに過ぎず、一冊の本で、複数冊読んだことになるという点がお手軽、お気軽、お値打ち品だと思います。ゲームでも、複数のエンディングが用意されているものがありますが、ゲームブックもそれと同じです。興味があったら読んでみると良いと思います。

さて、本稿執筆時に、最近の若者は語彙力がない？という記事を目にしました。語彙力を増やすには、いろいろな書物を読むことが大事だとは思いますが、読書が語彙力を増やす一助になるのであれば、ゲームブックを読むことで語彙力は増えるか？再度ChatGPTに聞いてみます。すると、新しい単語や表現を学ぶ機会を得る、文脈を通じて理解をするため、単語やフレーズの意味、意図を推測する能力を向上させる、ジャンルが広いので、異なるジャンルの本を読むことで様々な分野の語彙を拡充する機会が得られる、とのことでした。最後に、語彙力を増やすためには単に読むだけでなく、実際に使うことも重要とのこと。ゲームブックを読むだけで語彙力が上がるのではなく、実践することで語彙力が上がるだろう、と教えてくれました。まさにその通りだと思います。

少し古いかもしれませんが、なんでも「ヤバイ」と表現していることで、語彙力がない、と言われました。「ヤバイ」＝「危ない」というニュアンスが私にはあるのですが、「おいしい」という意味もあるとか。最近では「エモい」という言葉があるそうで、私には意味不明です。そう、私には語彙力がないのです。ただ、ある感情的なもの、情緒的なもの、様子などを表現するとき、いろいろな表現方法を知っていると、その人の考え方や心で思っている事を汲み取れるようになるのだと思います。SNS隆盛の今日、日々いろいろな人と言葉でのやり取りをしていると思いますが、是非ともいろいろな本を読んで語彙を増やし、語彙力を高めて欲しいと思い、ゲームブックというジャンルの本がある、という紹介でした。



読書はしたほうが良いのかも

小学校、中学校、高校時代までに読んだ本の数は、3冊と非常に少なかった記憶があります。小学校1年生の時に、近所のおばちゃんにもらった「おひめさま そらをとぶ」という本、中学校3年生の時に、朝の読書として強制的に読まされた「Good Luck!!」という本、高校2年生の時に参考書を購入するついでに買った「あおぞら」という本の3冊です。

「おひめさま そらをとぶ」は、お姫様が空を飛ぶという内容だったと思います。「Good Luck!!」は、パイロットになった副操縦士の話です。「あおぞら」は、本の帯を見ると18歳・女の子の感動手記だそうです。

小学校から高校まで、3冊しか本を読んでいないのにも関わらず、その内容はほとんど覚えていません。なんとなく本を読んでいたことが原因かわかりませんが、国語が不得意でした。こんな私ですが、今回は「読書のすすめ」ということで、読書をすすめる文章を書きます。

大学時代からは、興味のある本を読むことが多くなりましたが、「読書はしたほうが良いのかも」と思い始めたのは最近かもしれません。文章を書くときの参考になったり、表現力が身についたり、刺激を受けたりするなど、読んでよかったと思う機会が多くなってきたからです。

学生時代は、本をたくさん読める貴重な時間だと思います。そこで、身につけた知識は後に役に立つと思うので、夏休みや春休みを利用して、読書をするをお勧めします。

そこで、皆さんに数学の授業のモチベーションを高めてもらうことを目的に数学関連の本を紹介したいと思います。数学が苦手な学生も、数学に興味をわく本だと考えていますので、機会があれば読んでみてください。

○結城浩「数学ガール ―ゲーデルの不完全性定理―」

(SB Creative, 2009)

ゲーデルの不完全性定理とは、大雑把に表現すると次のように解釈できます。

1. 基本的にどんな公理系でも、真偽を決定できない命題を記述できてしまう。(第一不完全性定理)

2. ある体系が無矛盾であることは、その体系内では証明できない。(第二不完全性定理)

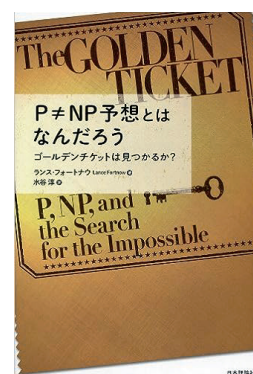
この本では、不完全性定理を高専生にも理解できるように証明が与えられています。なお、この定理は計算機科学の重要な定理とされています。



○ランス・フォートナウ「P≠NP予想とはなんだろう ―ゴールドデンチケットは見つかるか?―」

(日本評論社, 2014)

クラスPとは、多項式時間で解ける問題のクラスで、クラスNPとは正解が本当に正しいかを多項式時間で判定できる問題のクラスです。P=NPであった場合、現代暗号を多項式時間で複号可能にするアルゴリズムが存在することになり、安全性が保障されなくなります。多くの研究者はP≠NPであると考えています。この問題は計算量理論と現代数学上の未解決問題の中で重要な問題であり、解決すれば100万ドルがもらえるそうです。



教員推薦図書

上野 千鶴子 著

女ぎらい

ニッポンのミソジニー (朝日文庫)

電気電子工学科 山口 崇

かの石橋湛山たんざんが明治期の良妻賢母主義りょうさいけんぼを過渡期の産物と断じ、女性をその束縛から解放してと説いたのは大正元年(1912年)のことだ。百十余年の時を経て、差別と暴力の悪徳さえ「わきまえる」美徳へと裏返されるお約束はなおくり返され、どこからか女子力、ナントカ女子、坂道系などと装いも新たな古びた呪いがまた立ち現れる。かくもしぶとい再生産のからくりは、ここに「女ぎらい」(ミソジニー)の鋭刃をもって深層までくまなく切り開かれ、あまねく細部まで照らし出される。さて今この社会の重しを待ったなしに押しつけるのは、日本語で書かれたこの世界一やさしいトリセツを手に入れた今日の私たちではないのか。

エディー・ジョーンズ 著

ハードワーク

勝つためのマインド・セッティング (講談社)

制御情報工学科 松島 宏典

現在、ラグビーワールドカップがフランスで開催されているが、試合が深夜に放映されることもあり、生活リズムを整えるのに苦慮している。ワールドカップにおけるジャパンの軌跡を振り返るとき、2015年の南アフリカ戦(ブライトンの奇跡)において、ジャパンが最後のトライを取るシーンの映像が良く放映される。この時のヘッドコーチが著者である。懐かしさも相まって上記の書籍に再度目を通した。どの業界にも必須な内容が書かれており、自分自身の振り返りの際の一助になっている。リーダーを目指す方は一度ご一読してみてもいいでしょうか。

牧野 富太郎 著

オリジナル普及版

牧野日本植物圖鑑 (三四郎書館)

生物応用化学科 中嶋 裕之

NHK連続ドラマ小説で牧野富太郎が一躍有名になりました。さて、上記放映により人物史も多数出版されているようですが、今回は牧野氏の圖鑑を紹介したいと思います。本書は、昭和18年に北隆館から刊行された

「牧野日本植物圖鑑」初版(3刷)の復刻版です。牧野植物学の集大成であり、総収録種数は3,206種です。近年は、カラフルな写真満載の植物図鑑が主流であり、PCで検索するデジタル図鑑も普及していますが、牧野圖鑑は全体の構造や植物の解剖図が実に丁寧に記載されています。また、植物図全てが緻密なスケッチであり、漢文崩し調の解説に芸術的な趣があります。芸術的な植物に触れるのも一興かと思えます。

小倉 明彦 著

実況 料理生物学 (大阪大学出版会)

材料システム工学科 周 致靈

皆さんにとって今学んでいる学問はなんですか?私にとって学問とは身近な生活の疑問や向上を探究することです。この本は大阪大学の料理生物学入門という講義を本にまとめたもの、つまり普通の講義ではなく、料理という実習を通して生物学を体感する内容となっています。例えば、焼肉を題材とした章では、塊肉から筋肉のお話につないだり、お肉が焼けると茶色くなる理由を科学的に解説したりと多種多様なテーマで学びいざなに誘っています。ぜひ皆さんも学んでいる学問と日常生活を融合して華のある学生生活を送って下さいね。

こういった講義、自分もやりたいな……。

上野 行一 著

私の中の自由な美術 (光村図書)

一般科目(文科系) 白井 龍馬

絵画鑑賞というと、皆さんはどのようなイメージを持つでしょうか。絵画の鑑賞のためには一定の教養が必要であるというイメージはないでしょうか?上野先生はそういった絵画鑑賞の立場を認めつつも、より自由な絵画鑑賞のあり方について、本書の中で具体例とともにわかりやすく説明してくれています。最近はビジネス界でもアートへの関心が高まり、シリコンバレーで成功したイノベーターの中にはメタのザックをはじめ、アートの素養があった人が少なからずいる、なんて話も耳にしますね。自身の教養を深めるため、また絵画を通して自己を見つめ直すため、本書を手にして久留米市美術館を訪れるのも良いかもしれません。

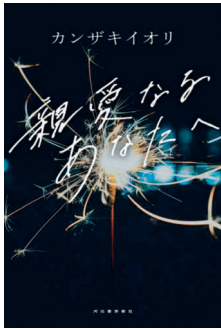


私 の 一 冊



カンザキ イオリ 著
親愛なるあなたへ

(河出書房新社)



高校生で小説家を目指す春樹とミュージシャンを目指す雪。それぞれの悲しみを背負いながら、高校三年間、寄り添うように生きていく。ところが突如、平穏な日々が悲劇が訪れた。隠蔽、苦悩、決断の果てに待つ衝撃の結末とは？すべての答えは卒業式当日。

私は、あなたの「爆弾」になる__

二つの視点で描かれる人間関係がテーマの青春サスペンス。誰かに助けを求めることや、素直になることの大切さを私は改めて感じさせられました。また、作者はアーティストとして活動しており、音楽×小説という新たな読書体験を楽しむことができます。

(機械工学科4年 矢羽多 晟乃介)

図書館所蔵情報：913 || Z-K || 97

三浦 しをん 著
愛なき世界

(中央公論新社)



ひたすら植物の研究に情熱を注ぐ大学院生・本村紗英と、そんな彼女に恋する料理人・藤丸陽太が、この小説の主人公です。個性的で植物愛溢れる研究室の面々の面白さや、藤丸の恋の行方など、小説として楽しめる要素満載です。さらに、様々な文献と入念な取材をもとに書かれたこの本は、植物のこと、大学院での研究生活のこと、研究者としての在り方など、沢山のことを教えてくれるので、非常に有用な本になっています。

普段小説を読まない人でも必ず楽しめるので、研究者やエンジニアを目指す皆さんに、ぜひ読んで欲しい一冊です。

(生物応用化学科3年 井澤 照子)

図書館所蔵情報：913 || Z-M || 60

道尾 秀介 著
N

(集英社)

六つの章で構成されているこの作品。読む順番は読者自身が決めるという珍しい特徴を持っている。それによって読者ごとに、物語から感じる色が変わって見える。また、章を跨ぐと次の章が上下逆さまに印刷されているという工夫もあり、新感覚を味わわせてくれる。ばらばらだった一つ一つの物語が景色や、痕跡、そして人物を通してつながっていく。どのように始まり、どのように物語が終わりを迎えるのか。そしてその間にある過程。小説の進化の中で生まれたこの一冊をぜひ読んでみてください。

(電気電子工学科4年 河北 湊次)

辻村 深月 著
かがみの孤城

(ポプラ社)



中学校で受けたある仕打ちが原因で不登校が続き、自宅の部屋に引きこもっていた主人公はある日、鏡に吸い込まれ不思議な世界に迷い込む。鏡の中には同様に集められた6人の中学生と、狼のお面を被った少女「オオカミさま」がいた。オオカミさまは鏡の中の城に隠された鍵を探せば願いを叶えると告げる。

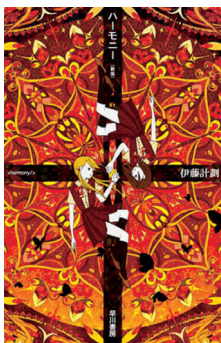
この本には鏡の中での交流を通して主人公達が共に助け合い、時にぶつかり合いながら成長していく様子が書かれています。感動と驚きが詰まった名作なのでぜひ読んで欲しいです。また、この本は2022年に映画化もされているので、本を読むのが苦手な人は、ぜひ映画だけでも見て欲しいです。

(材料システム工学科4年 末次 諒真)

図書館所蔵情報：913 || T || 143

伊藤 計劃 著
ハーモニー

(早川書房)



君は技術が生み出す「罪」を考えたことがあるか？

この作品は、核戦争後の「生命主義社会」と呼ばれる医療技術と福祉が高度に発達した世界を舞台にした小説だ。あらゆる病気が過去のものとなったこの世界では、人間は「リソース」として最適化された人生を送ることが普通だとされていた。誰もが絶対的な幸せを得られるようになった世界で、

3人の少女が「幸福」からの解放を求めて、ある行動を起こす。

一技術の臨界点が描く「理想郷<ユートピア>」の姿を見て、君はどう思うか。高専で学び、AIによる変革期を生きる「技術者」へ送る、そう遠くない未来の「倫理」と「論理」の物語。

(制御情報工学科5年 近藤 碧)

図書館所蔵情報：913 || Z-I || 25

三浦 しをん 著
愛なき世界 (上) (下) (中央公論新社)

洋食屋の見習いである藤丸が、大学院生の本村に恋をした。しかし、本村は葉っぱの研究に夢中で、恋愛には一切興味が無い。そんな本村に藤丸の想いは届くのか。この作品は恋愛小説であり、研究小説でもある。実験を進めるうえでの苦悩や一癖ある研究室の仲間たちが登場し、研究の世界を味わうことができる。一方で、恋愛的なアプローチに鈍感な本村に懸命にアタックする藤丸の姿は、とても応援したくなる。本村は研究に、藤丸は本村に、この作品では皆が大切な人やモノのために努力を惜しまない。そんな登場人物たちの真っ直ぐさが心が温まるとともに、自分も研究により一層熱意を持って取り組みたい、と感じさせられた。

(機械・電気システム工学専攻2年 坂田 瑠琉)

図書館所蔵情報：913 || Z-M || 60



図書館からのお知らせ



学生用図書・テクノネット久留米文庫等一覧

4月～10月までに購入した図書をまとめました。

学生用図書 (中央)
伊致昊 (コンチホ) 日記
フマーユーン・ナーマ：ムガル朝皇帝バーブルとフマーユーンに関する回想録
伊致昊 (コンチホ) 日記
近代日本外交史：幕末の開国から太平洋戦争まで
司馬遼太郎の時代：歴史と大衆教養主義
京都の食文化：歴史と風土がはぐくんだ「美味しい街」
陰謀論：民主主義を揺るがすメカニズム
徳川家康の決断：桶狭間から関ヶ原、大坂の陣まで10の選択
行動経済学の処方箋：働き方から日常生活の悩みまで
奈良時代：律令国家の黄金期と熾烈な権力闘争
田中耕太郎：闘う司法の確立者、世界法の探求者
古代オリエント全史：エジプト、メソポタミアからペルシアまで4000年の興亡
孫子：「兵法の真髄」を読む
日本史を暴く：戦国の怪物から幕末の闇まで
恐竜の時代-誕生、繁栄、そして大量絶滅
量子の世界をみる方法「スピン」とは何か
宇宙の終わりに何か起こるのか：最新理論が予言する「5つの終末シナリオ」
量子力学の多世界解釈：なぜあなたは無数に存在するのか/和田純夫
人体最強の臓器皮膚のふしぎ：最新科学でわかった万能性
新しいゲノムの教科書：DNAから探る最新・生命科学入門
はまると深い！数学クイズ：直感力・思考力を磨く
宇宙検閲官仮説：「裸の特異点」は隠されるか
「心の病」の脳科学：なぜ生じるのか、どうすれば治るのか
元素118の新知識：引いて重宝、読んでおもしろい
「複雑系」入門：カオス、フラクタルから生命の謎まで
からだの錯覚：脳と感覚が作り出す不思議な世界
自律神経の科学：「身体が整う」とはどういうことか
大塩平八郎の乱：幕府を震撼させた武装蜂起の真相
物語遺伝学の歴史：メンデルからDNA、ゲノム編集まで
森林に何が起きているのか：気候変動が招く崩壊の連鎖
日本の歴史問題：「帝国」の清算から靖国、慰安婦問題まで
新興国は世界を変えるか：29カ国の経済・民主化・軍事行動
沖縄のいきもの：1000を超える固有種が暮らす「南の楽園」
ウイルスとは何か：生物が無生物か、進化から捉える本当の姿
不倫：実証分析が示す全貌
迫りくる核リスク：「核抑止」を解体する
「移民国家」としての日本：共生への展望
高橋源一郎の飛ぶ教室：はじまりのことば
芭蕉のあそび
知っておきたい地球科学：ビッグバンから大地変動まで
アフター・アベノミクス：異形の経済政策はいかに変質したのか
ルポアメリカの核戦力：「核なき世界」はなぜ実現しないのか
現代カラストロフ論：経済と生命の周期を解き明かす
マルクス・アウレリウス：『自省録』のローマ帝国
さらば、男性政治
超デジタル世界：DX、メタバースのゆくえ
政治と宗教：統一教会問題と危機に直面する公共空間
いちにち、古典：「とき」をめぐる日本文学誌
医の変革
法の近代：権力と暴力をわかつもの
ウクライナ戦争をどう終わらせるか：「和平調停」の限界と可能性
荻生徂徠全詩
「音楽の都」ウィーンの誕生
無限とはなんだろう：限りなく多く、大きく、遠いふしぎな世界
統計ソフト「R」超入門：統計学とデータ処理の基礎が一度に身につく！
Deep life海底生命圏：生命存在の限界はどこにあるのか
時間の終わりまで：物質、生命、心と進化する宇宙
能力はどのように遺伝するのか：「生まれつき」と「努力」のあいだ
最新図解の科学：基本原理からSDGs時代の技術まで
読解力をきたえる英語名文30
森鷗外、自分を探す
巨大おけを絶やすな！：日本の食文化を未来へつなぐ
10代が考えるウクライナ戦争
ネット情報におぼれない学び方
10代の悩みに効くマンガ、あります！
新種発見物語：足元から深海まで11人の研究者が行く！
核のごみをどうするか：もう一つの原発問題
扉をひらく哲学：人生の鍵は古典のなかにある
在来植物の多様性がカギになる：日本らしい自然を守りたい
知りたい気持ちに火をつける！：探究学習は学校図書館におまかせ
世界史とは何か：「歴史実践」のために
西洋書物史への扉
占領期カラー写真を読む：オキュパイド・ジャパンの色
サビエンス減少：縮減する未来の課題を探る
アリストテレスの哲学

軍と兵士のローマ帝国	
川端康成：孤独を駆ける	
会社法入門	
動物がくれる力：教育、福祉、そして人生	
優しいコミュニケーション：「思いやり」の言語学	
まちがえる脳	
敵対的買収とアクティビスト	
持続可能な発展の話：「みんなのもの」の経済学	
皮革とブランド：変化するファッション倫理	
油彩画誕生からマネまで	
印象派からピカソまで	
読み書きの日本史	
伊致昊 (コンチホ) 日記	
重力のからくり	
凶解：気象学入門	
宇宙になぜ、生命があるのか	
視点を変えれば、解き方が「見える」	
不妊治療を考えたら読む本	
世界が広がる英文読解	
都市のくらしと野生動物の未来	
ボクの故郷は戦場になった	
医療と介護の法律入門	
新・金融政策入門	
女性不況サバイバル	
バリの音楽サロン	
桓武天皇	
ハイチ革命の世界史	
アマゾン五〇〇年	
トルコ	
虫や鳥が見ている世界	
御成敗式目	
災害の日本近代史	
「利他」の生物学	
教養としての建築入門	
浄土思想	
オットー大帝	
足利将軍たちの戦国乱世	
ジェンダー格差	
テクノネット久留米	
IELTS 16 Academic Student's Book with Answers with Audio with Resource Bank (IELTS Practice Tests)	
IELTS 17 Academic Student's Book with Answers with Audio with Resource Bank (IELTS Practice Tests)	
公式TOEIC Listening&Reading Part 7 速読演習	
競技プログラミングの鉄則 アルゴリズム力と思考力を高める77の技術	
理論電磁気学 第3版	
良いコード/悪いコードで学ぶ設計入門	
いちばんやさしい量子コンピュータの教本	
未来とは何か	
「新装版 プログラミング言語の基礎理論」	
街とその不確かな壁	
ポジティブが足りない！人生が思い通りになる「運」のつかみ方	
未来の科学者たちへ	
夜空に浮かぶ欠けた月たち	
日本建築の空間	
復活の地 1	
プログラム意味論	
いちばんやさしい脱炭素社会の教本	
学生用図書 (前期)	
さよなら、男社会	
書く女	
批評の教室	
お砂糖とスパイスと爆発的な何か	
物理化学演習	
固体表面キャラクターゼーション	
演習無機化学	
コロイド・界面化学：基礎から応用まで	
物質・材料研究のための透過電子顕微鏡	
NMR	
ガスクロマトグラフィー	
電子顕微鏡	
電気・電子計測	
ベクトル解析とフーリエ解析	
電気回路	
入門Mathematica	
電気磁気学	
学生・院生のためのレポート・論文の作成マニュアル	
学生のレポート・論文作成トレーニング：スキルを学ぶ21のワーク	

Information

下記のとおりお知らせします。開館日時の変更にはご注意ください。



◆特別(長期)貸出について

冬季休業中の特別(長期)貸出は下記のとおりです。

- ・対象期間：12月 8日(金)～22日(金)
- ・返却期限：1月 9日(火)
- ・貸出冊数：5冊以内
(一般利用者及び教職員は通常貸出です。)

◆卒業・修了予定者への貸出等について

今年度卒業・修了予定者への貸出は下記のとおりです。

- 貸出：2月15日(木)まで
- 返却：2月29日(木)まで

◆開館日時の変更及び休館日について

冬季休業及び年末年始は下記のとおりです。

- 12月27日(水)～1月 4日(木) 休館
- 12月25日(月) 9時～17時
- 26日(火) 9時～17時
- 1月 5日(金) 9時～17時
- 1月 9日(火) 9時～20時

※以降通常どおり



《編集後記》

まずは、第98号図書館だよりに原稿を御執筆いただきました学生、教員の皆様、本号作成でご依頼や連絡、調整、編集業務等で御協力いただきました、各学科図書委員の先生方、図書館情報系の職員の皆様に心より感謝致します。ありがとうございました。

人より遅れて入学した大学での最初の夏休み、ひたすら本を読んで過ごしました。外出は本を買いに行くだけ。国語の試験ではないので制限時間はありません。何度も立ち止まっては思い、気になった時には気になった箇所まで戻って読み返す、本を読むこと以外何もしなかった夏休みでしたが、何より貴重な"対話"の時間でした。岩波新書1冊320円(現在の価格は1000円(税込み))の時代でした。時間がないとい

うことを言い訳に、全く本を読まなくなって随分と時間が経ちました。それはまた一方で、対話も思うことも諦めていた時間だったかもしれません。もう少し時間が経てば…あの頃と同じように制限時間なく本を読むことができるはず。そう幻想を抱きながら、その時のためにと、今は少しずつ気になる本を買い集め、積読状態にしています。

第98号図書館だよりが、これをお読みいただいた皆様の何かのきっかけ、何かの一助となることを切に願います。

四季がなくなってきたと言われる中、気がつく秋の深まりが目に見えて表れてきた令和5年11月(編集後記執筆時)

(編集担当 篠島 弘幸)

発行日：令和5年12月6日

発行・編集：久留米工業高等専門学校図書館 Tel：0942-35-9306
〒830-8555 久留米市小森野一丁目1番1号
E-mail：L-staff.SAD@ON.kurume-nct.ac.jp